



目次

- (1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ
 - 交通バリアフリー推進の集いのお知らせ
 - 交通バリアフリー推進の集い、交通バリアフリー推進セミナー報告書配布について

- (2) ネットワーク参加団体からのお知らせ
 - “国交省推奨”合宿型移送サービス運転協力者講習会

- (3) エコモからのお知らせ
 - 知的障害・精神障害のあるお客様への交通従事者向け対応マニュアルの作成
 - 「ゆっくり」「ていねいに」「くりかえし」 知的障害、精神障害のあるお客様への対応
 - バリアフリー学習図鑑(CD-ROM)の公開
 - 日本財団「海守」からのお知らせ 参加しませんか！「海守の集い」 石狩湾と海の幸
 - 船舶の救命設備に関するアンケートの実施
 - らくらくおでかけネット
 - 情報誌「旅ばりっ！（創刊号、第2号）」を配布しています
 - 公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

- (4) 行政からのお知らせ
 - 交通バリアフリー法基本構想策定状況

- (5) 各種催し物のお知らせ
 - 観光ユニバーサルデザインセミナー
 - ボランティアフェスティバルびわこ
 - 第11回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in Tokyo
 - 第6回西日本国際福祉機器展
 - 第30回土木計画学研究発表会（秋大会）

- (6) その他
 - 書籍に関して
 - 記事募集中
 - お願い（必ずお読みください。）
 - ・転送先について
 - ・送付先について

コラム

(1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集いのお知らせ

第3回交通バリアフリー推進の集いを下記の通り、開催することになりました。詳細については後日お知らせ致します。

開催日時：2004年11月12日(金)

13:20~16:30 交通バリアフリー推進の集い

17:00~18:30 懇親会

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール(昨年同様)

なお、本年度も「バリアフリー優秀施設・活動大賞」の募集をいたします。自薦・他薦を問いません。詳細はホームページをご覧ください。

http://www.ecomo.or.jp/itami_sengen/itami_index.html

交通バリアフリー推進の集い、交通バリアフリー推進セミナー報告書配布について

交通バリアフリー推進の集い(平成15年11月14日開催)の当日配付資料をご希望の方は、ご連絡ください。また、平成13年度1年間で、全国10カ所で開催しました交通バリアフリー推進セミナーの報告書を作成しました。また、当日配付資料もございますので、ご希望の方は、ご連絡ください。 FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.jp

(2) ネットワーク参加団体からのお知らせ

“国交省推奨”合宿型移送サービス運転協力者講習会

移送・移動サービス地域ネットワーク団体連合会では、いち早くこのテキストを使用し、統一した講習内容で運転協力者講習会を開催しています。

開催日 2004年8月28日(土)~29日(日)

会場 津田山オートスクエア セミナーハウス 神奈川県川崎市高津区下作延1823

定員 40名

普通自動車免許を有し、ボランティア団体やNPO法人等、市民活動による移送サービス実施団体で、運転協力者として活動しているか、活動を始めようとしている方。

参加費 17,000円

受講料、テキスト代、土曜の夕食、日曜の朝食、昼食、宿泊費、保険料を含む。

問合せ先 移送・移動サービス地域ネットワーク団体連合会

〒162-0828 東京都新宿区袋町24 岡田ビル2F

TEL&FAX03-5261-9009 E-mail accessible-tic@pop16.odn.ne.jp

(3) エコモからのお知らせ

知的障害・精神障害のあるお客様への交通従事者向け対応マニュアルの作成

「ゆっくり」「ていねいに」「くりかえし」 知的障害、精神障害のあるお客様への対応

このたび、国土交通省では知的障害のある方、精神障害のある方の基礎知識や、対応のポイントなどを当事者や専門家の方々の意見を参考にして、わかりやすくまとめ、全国の交通事業者に配布しました。交通事業者の方にこのマニュアルを活用することにより、公共輸送機関としての安全で快適な移動サービスの向上と、障害のある方をはじめとする多くの方のスムーズな外出、一層の移動円滑化に寄与しようとするものです。

バリアフリー学習図鑑(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。是非ご利用ください。

日本財団「海守」からのお知らせ 参加しませんか！「海守の集い」 石狩湾と海の幸
石狩市において「海守の集い」を開きます。北海道周辺の海域の保安や海洋汚染の課題の話し
を聞きながら、参加者の皆さんと一緒に考えていただきます。

また、石狩湾三線浜の海浜清掃で汗を流した後、海の幸を味わい、交流の輪を広げます。夏の
一日を石狩の浜で過ごしてみませんか。

日 時：2004年8月22日(日) 10:00～14:00 受付9:30～

場 所：北海道石狩市新港東4丁目800番地2先 石狩湾漁業協同組合石狩支所

交 通：公共の交通機関はありません。

参加費：300円 当日お支払下さい。

募 集：50人(参加者多数の場合は抽選)

募集締切り：8月8日(日)

服 装：軽装で参加ください。海浜清掃活動用に海守Tシャツを用意しています。

持ち物：会員証(会員のみ)、筆記用具、健康保険証、帽子、軍手、敷物、飲み物、おにぎり等

主 催：海守

協 力：石狩市、第一管区海上保安本部他

詳細は、海守HP最新情報をご覧ください。

http://www.umimori.jp/pc/news/news_index/index.html

船舶の救命設備に関するアンケートの実施

日本船舶品質管理協会では日本財団の助成を受け 高齢者や身体障害者等(以下移動制約者とい
う。)の救命設備に関する調査研究委員会(委員長 東京商船大学名誉教授 佐藤 準一氏)を
発足させ、移動制約者に相応しい救命具のあり方や海上へ脱出する場合の退船マニュアル等ハ
ード、ソフト両面の対応策を検討しています。

ついては、旅客船の救命設備のあり方について、旅客船事業者や移動制約者の福祉事業並びに
広く一般の方々のアンケート調査を実施しています。回答については、別添のアンケート調査票
(MS-Word or Adobe Acrobat)にご記入の上、下記のFAX又はE-mailまでお送り下さい。

なお、回答の締切は、平成16年8月25日まで。

T E L : 03-3253-6201 F A X : 03-3253-6204 E-mail : jsmq@coral.ocn.ne.jp

(参考)旅客船の救命設備の現状及び海上への脱出パターン

また、船舶の救命設備については、下記のホームページでも紹介されております。

独立行政法人 海上技術安全研究所 <http://www.nmri.go.jp/bfree/lifesave/>

(社)日本船舶品質管理協会 製品安全評価センター <http://www.rime.jp/lifesave/>

らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅3,598駅、空港74、バス153、旅客船437ターミナルの情報を提供しています。
最近の1日のアクセス件数は、約4,000件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増え
ています。また、ハンドル式電動車いすの鉄道利用が可能な駅が公表されています。なお、アド
レスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版=i-mode,j-sky) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>

(携帯版=EZ-web) http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile_ez/

情報誌「旅ぱりっ!(創刊号、第2号)」を配布しています

特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが発行する「旅ぱりっ!(創刊号と
第2号)」をご希望の方にお送りします。伊勢志摩方面のバリアフリーガイドとして、駅、飲食店、
宿泊、レジャー情報が満載です。今回新たに第2号もございますので、ご希望の方は下記までご
連絡ください。

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組まれる時のために提供していますので、ご自由にお使いください。なお、実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。

(4) 行政からのお知らせ

交通バリアフリー法基本構想策定状況(平成16年5月まで)

基本構想を作成済みの市区町村 136市町村(146基本構想)

詳細に関しては、国土交通省のホームページをご覧ください。 <http://www.mlit.go.jp/>

(5) 各種催し物のお知らせ

観光ユニバーサルデザインセミナー

日時 9月24日(金) 12:30 - 19:30

会場 京成ホテルミラマーレ 千葉市中央区本千葉町15-1

JR千葉駅から徒歩8分 京成千葉中央駅直結

対象 ユニバーサルデザインに関心のある自治体、企業の方々

主催 観光ユニバーサルデザインセミナー実行委員会(実行委員長石井貞徳旅行新聞新社代表取締役)

内容 「基調講演」東洋大学建築学部教授 高橋儀平氏

「パルティシパシオン」自治体/宿泊施設/運輸機関/NPO/利用者等の意見交換

「懇親会」

参加費 18,500円(お1人様)

申込み・問い合わせ先 旅行新聞新社内同セミナー事務局 担当 鈴木

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-7-2 真田ビル

電話 03-3834-2718 FAX03-3834-3748 E-mail suzuki@ryoko-net.co.jp

ボランティアフェスティバルびわこ <http://www.e-biwako.jp/13vf/>

日時 9月25日(土)~26日(日)

会場 滋賀県大津市、彦根市、草津市

第11回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in Tokyo <http://www.tonancyo.org/2004/>

日程: 10月8日(金)~10月11日(月)の4日間

場所: <第一会場> アルカディア市ヶ谷

<第二会場> 日本大学会館

第31回国際福祉機器展 H.C.R. 2004 <http://www.hcr.or.jp/>

日程: 10月13日(水)~10月15日(金)

場所: 東京ビックサイト東1-6ホール

第6回西日本国際福祉機器展 <http://www.nishiten.or.jp/fukushi/>

日程: 11月12日(金)~14日(日)

場所: 西日本総合展示場新館

第30回土木計画学研究発表会(秋大会) <http://www.jsce.or.jp/committee/ip/index.htm>

日程: 11月21日(日)~23日(火)

場所: 山口大学工学部

(6) その他

書籍に関して

現在バリアフリー関係の書籍、パンフレットを発行しております。ご興味のある方は、当財団のホームページへ。http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/bari_f_index.html

記事募集中！

現在、次号メールマガジンに掲載させて頂ける記事を募集中です。セミナーのお知らせや、活動報告、コラム等々何でも結構です。どしどしお寄せください。掲載をご希望の方は、メールかFAXでお送りください。

E-mail : ecomomail@ecomomail.jp FAX : 03-3221-6674

お願い(必ずお読みください。)

・転送先について

このメールマガジンをご転送頂く際は、そのネットワーク、もしくは団体のお名前と人数をお教え頂ければと思います。 E-mail : ecomomail@ecomomail.jp FAX : 03-3221-6674

・送付先について

このメールマガジンをなるべく E-mail で送付させて頂きたいと思っております。アドレスをお持ちの方はご連絡ください。 E-mail : ecomomail@ecomomail.jp FAX : 03-3221-6674

コラム

メールマガジンの仲間から、次のようなメールをいただいた。

《5年間に世の中は・・・》

平成12年11月15日交通バリアフリー法施行

都会の大きな駅にはエレベーターがたくさんできました。新型車両への更新が大きく進み、新幹線からローカル列車まで、バリアフリーに対応した車両が増えてきました。

昨年、JR東日本角館駅(秋田県)でお絵かき玩具を利用した筆談器を発見！駅員さんにお話をうかがうと「まだエレベーターは設置できないけれど、できることから。」

嬉しい、コメントです。「できないところはできることから」という、発想がいいですね。

先日、みなとみらい線「馬車道駅」などを見学しました。一瞬、交通先進国スウェーデンの駅を彷彿させます。移動線が明確で、階段、エスカレーター、エレベーターが同一場所に設置され、誰でも同じ条件で移動できます。またサインもわかりやすいです。まだ、行かれたことがない方は、是非一度！